

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点 検 ・ 評 価 報 告 書
(令和3年度実績)

匝瑳市教育委員会

目 次

教育委員会関係

1	教育委員会会議・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	学校訪問・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	匝瑳市総合教育会議・・・・・・・・・・・・・・・・	3

事務局関係

1	就学指導・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	児童・生徒健康診査・食生活指導事業・・・・・・・・	3
3	外国青年招致事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4	サタデースクール事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3
5	スクールカウンセラー設置事業・・・・・・・・	4
6	心の教室相談員活用事業・・・・・・・・	4
7	子どもサポート事業・・・・・・・・	4
8	スクールソーシャルワーカー設置事業・・・・・・・・	4
9	いじめ・不登校の状況・・・・・・・・	4
10	補助教員配置事業・・・・・・・・	5
11	外国語活動推進事業・・・・・・・・	5
12	放課後児童クラブ育成事業・・・・・・・・	5
13	放課後子ども教室推進事業・・・・・・・・	5
14	育英資金貸付事業・・・・・・・・	5

学校管理関係

1	小・中学校施設維持管理業務・・・・・・・・	6
2	小・中学校施設整備事業・・・・・・・・	6
3	スクールバス運行事業・・・・・・・・	6
4	遠距離通学費補助事業・・・・・・・・	7

学校教育振興関係

1	就学援助・・・・・・・・	7
2	就学奨励・・・・・・・・	7
3	児童・生徒教育活動・・・・・・・・	7
4	I C T環境整備事業・・・・・・・・	8
5	公衆無線L A N環境整備事業・・・・・・・・	8
6	校務支援システム活用事業・・・・・・・・	8
7	特色ある学校づくり推進事業補助金・・・・・・・・	8

学校建設関係

1	小・中学校トイレ大規模改造事業・・・・・・・・	9
---	-------------------------	---

幼稚園関係

1	幼稚園管理業務・・・・・・・・	9
2	特色ある教育の推進・・・・・・・・	9
3	運営改善・・・・・・・・	9

その他

1	新型コロナウイルス感染症対策・・・・・・・・	9
---	------------------------	---

目 次

給食関係

1	学校給食の実施状況	11
2	学校訪問の状況	11
3	施設維持管理業務	11
4	学校給食センター調理業務委託	11

社会教育関係

1	社会教育団体育成事業	13
2	ふるさと自然散策道管理事業	13
3	フロンティア学寮事業	13
4	成人式の開催	14
5	文化財保護活用事業	14
6	青少年体験活動推進事業	15
7	青少年健康推進事業	15
8	家庭教育力活性化支援事業	15
9	埋蔵文化財調査事業	16
10	生涯学習講座開催事業	16

社会教育施設関係

1	生涯学習センター管理業務	16
2	福祉センター管理業務	17

保健体育関係

1	スポーツ健康推進事業	18
2	体育関係団体運営補助事業	18

保健体育施設関係

1	市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務	19
2	都市公園球場貸出業務	19
3	八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務	20
4	ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務	20
5	パークゴルフそうさの貸出業務及び維持管理業務	21
6	八日市場ドーム改修事業	21

図書館関係

1	入館者数及び利用状況	22
2	読書普及促進事業	23

公民館関係

1	公民館利用状況	24
2	市民ギャラリーの活用促進	24
3	高齢者教室（寿大学）開催事業	24
4	公民館講座開催事業	25
5	公民館まつり開催事業	25

教育委員会関係

1 教育委員会会議

(1) 会議の開催

定期的に教育委員会会議を開催し、教育委員会の事務事業や教育情勢の把握に努めるとともに、様々な教育課題について審議するなど、教育行政の推進・充実を図った。

	定例会	臨時会	書面決議	合計
回数	12	2	0	14

(2) 審議内容等

	開催日	議案番号	議案名
4月臨時会	4月1日	第1号	匝瑳市教育委員会委員の議席の指定について
4月定例会	4月22日	第1号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の委嘱について
		第2号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の任命について
		第3号	匝瑳市教育支援委員会委員の委嘱について
		第4号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
		第5号	匝瑳市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について
		第6号	匝瑳市図書館協議会委員の委嘱について
		第7号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		第8号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の任命について
		第9号	令和3年度匝瑳市教育委員会基本方針について
		第10号	匝瑳市教育委員会顕彰規定に基づく顕彰者の決定について
5月定例会	5月20日	第1号	海匝採択地区協議会委員の選任について
		第2号	匝瑳市育英資金貸付の解除について
		第3号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
		第4号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
6月定例会	6月22日	第1号	押印の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則の制定について
		第2号	押印の見直しに伴う関係告示の整理に関する告示の制定について
		第3号	匝瑳市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について
7月定例会	7月21日	第1号	令和4年度使用教科用図書の採択について
		第2号	匝瑳市教育委員会顕彰規定に基づく顕彰者の決定について

	開催日	議案番号	議案名
8月定例会	8月25日	—	なし
9月定例会	9月24日	第1号	匝瑳市学校給食センター調理業務委託業者選定委員会委員の委嘱について
		第2号	匝瑳市学校給食センター調理業務委託業者選定委員会委員の任命について
		第3号	匝瑳市育英資金返還猶予の承認について
		第4号	民法改正に伴う令和4年度以降の匝瑳市成人式の在り方の周知について
10月定例会	10月22日	第1号	匝瑳市通級指導実施要綱の一部を改正する告示について
		第2号	令和3年匝瑳市成人式の代替式典の開催について
11月定例会	11月26日	—	なし
12月定例会	12月22日	第1号	匝瑳市立幼稚園預かり保育実施規則の一部を改正する規則の制定について
1月臨時会	1月17日	第1号	匝瑳市教育委員会職員の懲戒処分について
1月定例会	1月26日	第1号	匝瑳市教育委員会顕彰規定に基づく表彰者の決定について
		第2号	令和4年度学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
		第3号	匝瑳市体育施設運営委員会委員の委嘱について
2月定例会	2月24日	第1号	匝瑳市立中学校「9か年精勤賞」受賞者の選考について
		第2号	匝瑳市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
		第3号	匝瑳市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する告示の制定について
		第4号	独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度に係る共済掛金の保護者負担に関する要領の一部を改正する要領の制定について
		第5号	令和5年以降の匝瑳市成人式の名称について
3月定例会	3月24日	第1号	匝瑳市教育委員会顕彰規定に基づく顕彰者の決定について
		第2号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
		第3号	匝瑳市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について
		第4号	匝瑳市文化財審議会委員の委嘱について
		第5号	匝瑳市外国青年招致事業の外国語指導助手に係る取扱規則を一部改正する規則の制定について

2 学校訪問

教育委員と事務局が全学級の授業を参観し、各校の現状を把握するとともに課題解決等のため校長等との情報交換を行い、教育活動を支援した。

月 日	場 所	月 日	場 所
5月20日	栄小学校	9月24日	共興小学校
10月22日	八日市場第二中学校	11月26日	のさか幼稚園
1月26日	須賀小学校		

3 匝瑳市総合教育会議

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市長と教育委員会が連携を図り、教育の課題やあるべき姿を共有し、教育行政のさらなる充実・発展に努めた。

開催日	議 題
11月26日	リモート学習の現状と課題

事務局関係

1 就学指導

心身に障害のある児童・生徒に対し、適正な就学指導を行った。また、匝瑳市教育委員会の諮問により匝瑳市教育支援委員会を開催し、適正な就学及びこれに係る必要な事項について調査、審議を行った。

2 児童・生徒健康診査・食生活指導事業

児童・生徒の健やかな成長を図るため、小学校4年生及び中学校1年生を対象に、生活習慣病予防検診及び食生活指導を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は昨年度に引き続き休止となった。また、令和4年度からはこの事業を中止とし、養護教諭を中心に食生活指導を行うこととした。

3 外国青年招致事業

進展する国際化に対応するため、市内3中学校に外国語指導助手を1名ずつ配置し、外国語教育の充実を図った。また、幼稚園や小学校低学年の英語活動にも派遣し、国際理解や国際交流を深める活動に取り組んだ。

※新型コロナウイルス感染症対策に係る入国制限により新規外国語指導助手（ALT）が来日できない状況が続いたが、10月より各中学校へ1名ずつ配置できた。

4 サタデースクール事業

教育課程時間外の土曜日に希望する児童を対象に、市内3会場において国語、算数等の学習支援を行い、土曜日の有効利用と基礎学力の定着、また学習意欲の向上に効果があった。

会 場	参加者数
八日市場公民館	41人
市民ふれあいセンター	20人
生涯学習センター	15人
計	76人（対前年度比較 ▲1人）

5 スクールカウンセラー設置事業

児童・生徒、保護者や教員に対し助言や援助を行うため、スクールカウンセラーを延べ8人配置し、様々な悩みの解消や適応上の問題解決に努めた。

配置校等	八日市場小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 八日市場幼稚園・のさか幼稚園・教育委員会
------	--

6 心の教室相談員活用事業

各中学校に非常勤講師を配置し、教育相談の他、いわゆる保健室登校や会議室登校の生徒の指導に当たり、心の健康保持に努めた。

7 子どもサポート事業

不登校児童・生徒へ支援を行う適応支援教室を運営することで、欠席児童・生徒の居場所を確保するとともに、不登校の解消や児童・生徒、保護者の心理的負担の軽減に努めた。

8 スクールソーシャルワーカー設置事業

児童・生徒及びその家庭が抱えるいじめ、不登校、貧困等の様々な問題に対し、教育、社会福祉等の知識を有する専門職による支援及び助言を行った。

9 いじめ・不登校の状況

(1) いじめについて

早期発見・早期対応に努め、関係機関との連携を図りつつ、問題を抱える児童・生徒一人ひとりに応じた指導・支援を行い、問題解決に努めた。

令和3年度いじめ認知件数	小学校	29件	(対前年度比較 ▲16件)
	中学校	20件	(対前年度比較 +8件)

(2) 不登校について

専門の相談員による相談窓口を設置するとともに、学校と連携し、保護者へアドバイスを行うなど、不登校児童・生徒数の減少に努めた。

不登校の中学3年生(11人)については全員、進路先が決まり、次のステップに進むことができた。

不登校児童・生徒数	小学生	12人	(対前年度比較 +3人)
	中学生	30人	(対前年度比較 +11人)

<参考>

不登校は、年度間に連続または断続して30日以上欠席者の中で、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」をいう。(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

10 補助教員配置事業

学習支援補助教員

特別な支援を要する園児・児童・生徒のいる幼稚園・学校へ市の会計年度任用職員を配置することにより、対象となる園児・児童・生徒への学習支援の充実を図った。

配置校	平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校・豊栄小学校 須賀小学校・共興小学校・栄小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 のさか幼稚園
-----	--

11 外国語活動推進事業

小学校3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語科の指導補助として市内全ての小学校に地域の英語に堪能な人材を市の会計年度任用職員として派遣することにより、児童が英語に慣れ親しみ、コミュニケーションへの意欲が高まった。

12 放課後児童クラブ育成事業

保護者の就労等により、放課後・土曜日・長期休業中に家庭において適切な保護を受けられない児童を対象として児童クラブを開設し、児童の生活の場を確保し、健全育成に効果があった。

(令和3年5月現在)

児童クラブ名	在籍者数	児童クラブ名	在籍者数
平和児童クラブ	74人	椿海第一児童クラブ	45人
八日市場児童クラブ	77人	椿海第二児童クラブ	37人
豊栄第一児童クラブ	34人	野田児童クラブ	67人
豊栄第二児童クラブ	32人	栄第一児童クラブ	37人
須賀児童クラブ	89人	栄第二児童クラブ	26人
共興児童クラブ	37人	計	555人(対前年度比較 ▲39人)

13 放課後子ども教室推進事業

小学校施設を使用し、児童に安全かつ安心な活動場所を提供することで、様々な学びや体験活動を通して生きる力の育成を図った。

(令和3年6月1日現在)

教室名	在籍者数	教室名	在籍者数
豊和子ども教室	45人	吉田子ども教室	41人
八日市場子ども教室	42人	計	128人(対前年度比較 +5人)

14 育英資金貸付事業

優秀な人材を育成することを目的に、経済的な理由により修学が困難な生徒・学生に対し、学資金の貸し付けを行った。

区 分		貸付金額	人 数
高等学校		月額 2万円以内	0 人
高等専門学校	第1～第3学年	月額 2万円以内	0 人
	第4・5学年	月額 3万円以内	0 人
専修学校	高等課程	月額 2万円以内	0 人
	専門課程	月額 3万円以内	2 人
大学及び大学院		月額 3万円以内	1 6 人
計			1 8 人

教育委員会の 評価	・外国青年招致事業については、コロナ禍により来日が、思うようにできなかったが、10月に3名来日し従来通りに各中学校に配置することができた。また、新規に来日した3名は、各校からも評価が高く、外国語教育の充実に十分貢献している。 ・スクールカウンセラーについては、県のスクールカウンセラーが9月から小学校全校配置となったので、今後も市のスクールカウンセラーと連携して、一層の児童・生徒の様々な問題の解決に努めたい。 ・いじめ認知件数は、中学校でやや増加となっているが、前年度は、4・5月に新型コロナウイルス感染防止の関係上、全校臨時休業となったため、それに伴い件数も減少となっている。今年度はその年との比較になるので単純に増加したとは言えないと考える。今後も毎月のアンケート調査だけに頼らず日常の観察も十分に行い、いじめの早期発見に努めるよう指導していく。 ・不登校生徒数の増加については、コロナ等に関連して心身の不安を感じる児童生徒が増加したことが一つの要因として考えられるが、家庭環境等、子どもを取り巻く環境に影響を受けているものも少なくない。いじめ同様、前年度の臨時休業も影響していると考えられる。 ・放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ育成事業では、今後も、利用希望に応えることができるよう、体制整備に努めたい。 ・育英資金については、貸付人数が減少傾向にあるため、制度の周知をこれまで以上に言い、必要とする学生への貸付が適切に行われるよう、より一層の活用促進に努めたい。 また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う育英資金の返還猶予も可能なので、併せて周知に努めたい。
----------------------	--

学校管理関係

1 小・中学校施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 小・中学校施設整備事業

須賀小学校受変電設備改修工事、八日市場小学校浄化槽設備改修工事、豊和小学校外1校電話設備改修工事、吉田小学校外2校防犯カメラ設置工事、須賀小学校特別支援教室空調機器設置工事、八日市場第一中学校特別支援教室空調機器設置工事、小学校・中学校消防設備改修工事等、学校施設の整備を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。

防犯カメラ設置工事	吉田小学校、豊和小学校、栄小学校
空調設備整備工事	須賀小学校、八日市場第一中学校
電話設備改修工事	豊和小学校、栄小学校

3 スクールバス運行事業

小学校の統合に伴いスクールバスを運行することにより、米倉・飯高・匝瑳地区の児童の八日市場小学校への通学手段を確保した他、登下校時の安全確保に努めた。

4 遠距離通学費補助事業

中学校までの通学距離が片道4km以上となる自転車通学の1年生を対象に、自転車購入時に1人につき10,000円の補助を行い、各家庭の経済的負担の軽減に努めた。

該当生徒数 51人 (対前年度比較 ▲1人)	中学校名	該当生徒数
	八日市場第一中学校	19人
	八日市場第二中学校	24人
	野栄中学校	8人

教育委員会の評価	・防犯カメラは、令和3年度に3校設置をし、これで市内全校に配備することができた。 ・日頃から遊具等の点検・整備及び改修を行うことにより、現状把握に努め、緊急性のあるものから順次修繕を実施していく必要がある。 ・遠距離通学費補助金については、保護者の負担軽減を図るため、申請内容の公平な審査を実施し、適切な対応ができた。
----------	---

学校教育振興関係

1 就学援助

経済的に就学困難な児童・生徒に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。保護者の経済的負担の軽減と児童・生徒の円滑な就学に効果があった。

	小学生	中学生
(1)学用品費等	179人(対前年度比較 +31人)	86人(対前年度比較 ±0人)
(2)医療費	6人(対前年度比較 +5人)	1人(対前年度比較 ±0人)
(3)給食費	169人(対前年度比較 +28人)	81人(対前年度比較 ▲3人)

2 就学奨励

特別支援学級在籍児童・生徒の保護者等に対し、経済的負担を軽減するため、就学奨励費を支給した。充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。

対象者数	小学生	中学生
	109人(対前年度比較 ▲10人)	47人(対前年度比較 +7人)
	計 156人(対前年度比較 ▲3人)	

3 児童・生徒教育活動

(1) 体力の向上、文化的資質向上のための各種行事

児童・生徒の心身の健康と学習に対する意欲向上を図るため、下記行事を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を縮小して実施したり、中止とした行事もあった。

開催日	行事名	場 所	備 考
5月12日	匝瑳市小学校体育大会	東総運動場	参加人数を絞り、時間を短縮して実施
11月12日	匝瑳市小中学校作品展覧会	のさかアリーナ	審査会・賞状配付のみ実施
11月17日	匝瑳市小中学校音楽発表会	八日市場ドーム	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(2) キャリア教育の推進

小学校の職業見学と、中学校2年生を対象にした社会体験学習は、コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

キャリア・パスポートを活用し、将来の夢と学業を結びつけ、学習意欲を喚起できた。

(3) 地域教材の作成と活用

社会科副読本編集委員会で作成した副読本やワークテストを、小学校3年生・4年生の地域の学習に活用することで、児童の郷土への興味関心が高まり、郷土愛の育成につながった。

4 ICT環境整備事業

GIGAスクール構想に基づき、児童生徒のパソコン学習のため、市内小中学校の一人一台パソコンや校内通信ネットワークの保守管理を行った。

5 公衆無線LAN環境整備事業

災害時に各学校が避難所となる際の通信手段の提供のため、市内小中学校、旧匝瑳小学校、千葉県立飯高特別支援学校の体育館等に整備した公衆無線LANの保守管理を行った。

6 校務支援システム活用事業

校務支援システムの運用により、出席簿・通知表・指導要録等を作成する上で、事務の効率化や正確性が図られ、教職員の業務多忙化の解消に効果があった。また、令和元年度からは学校保健業務の運用が開始されており、健康診断表や学校日誌の作成等、事務の効率化が進められている。

7 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金を交付することにより、地域の人材や資源の活用など、特色ある学校教育活動が推進できた。

教育委員会の 評価	・就学援助については、年々増加傾向にある。今後も経済的に就学困難な児童・生徒を支援する観点でも、現在の状況を的確にとらえ、予算要求をしていきたい。 ・夏休み明けから、各校とも本格的にタブレットの活用を進めている。コロナ禍での濃厚接触者や不登校気味の児童・生徒に活用している学校もある。今後は、学校格差をなくすためにも、先進校の実践を他校に紹介したり、研修会を充実させたりしていく必要がある。 ・校務支援システム活用事業では、「働き方改革」の観点から、常に現状を踏まえながら、学校が運用しやすいようシステムの改善を重ねており、今後の事務の効率化がさらに期待できる。 ・特色ある学校づくり推進事業では、各校の独自の取り組みを支援することにより、地域の持つ特色や資源を児童・生徒に気付かせるきっかけを作ることができた。
----------------------	---

学 校 建 設 関 係

1 小・中学校トイレ大規模改造事業

教育環境改善のため、小・中学校のトイレの全面改修を5か年計画で進め、全事業完了した。

改修工事	豊栄小学校・八日市場第一中学校・八日市場第二中学校
------	---------------------------

教育委員会の 評価

・教育環境の質的向上を図るため、5か年計画で全小中学校のトイレの全面改修工事を実施し、本年度も計画通り3校の改修工事を実施した。本年度をもって計画通り全事業完了した。今後は、教育施設全般について長寿命化を図るため、計画的な改修等が必要である。

幼 稚 園 関 係

1 幼稚園管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- (2) 幼稚園警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 特色ある教育の推進

- (1) 未就学児・保育園（所）・小学校との交流
- (2) スクールカウンセラーによる教育支援
- (3) A L Tによる外国文化の触れ合い

3 運営改善

八日市場幼稚園の預かり保育事業の開始。

令和4年度の長期休業中（夏季休業、冬季休業）の預かり保育を開始するため、規則の改正を行った。

そ の 他

1 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 市内の幼稚園及び小・中学校での共通理解・共通実践
校長・園長会議や臨時校長会で協議をし、共通理解が図れるよう教育委員会から通知を発送した。
8／18（水）臨時校長会（9月以降の教育活動について）
8／26（木）「令和3年9月1日以降の教育活動等について」（通知）
10／5（火）「緊急事態宣言解除後（10月1日以降）の教育活動等について」（通知）
1／21（金）臨時校長会議（行事、部活動等について）
2／10（木）臨時校長会議（卒業式等について）
- (2) 感染予防のための消耗品・備品の購入
サーマルカメラ（令和2年度からの明許繰越）
消毒アルコール、ハンドソープ、飛沫防止シート等
簡易抗原キット
CO2測定器、空気清浄機（令和4年度に明許繰越）

教育委員会の 評価	・隣接する小学校との連携を密にし、交流活動を推進することで、幼児教育の充実を図るとともに、特色ある教育を推進し、魅力ある幼稚園づくりに努めた。 ・スキルアップ研修等、スクールカウンセラーによる教育相談的な視点からの教育支援により、教職員の資質向上を図ることができた。 ・保護者の要望に応えるために、令和4年度から長期休業中（夏季休業及び冬季休業）の預かり保育を開始するために検討を続け、規則改正を行った。 ・国の施策による保育料の無償化に伴い、公立幼稚園への入園児数の減少が喫緊の課題である。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止については、原則、市内幼稚園及び小・中学校で共通理解を図り同一步調で対応できるようにした。
----------------------	--

有識者の評価	・新型コロナウイルス感染症対策については、教育委員会が主導し、市内小・中学校が同一步調で対応できるようになっている。 ・GIGAスクール構想によりICT事業が進められているが、一人一台のタブレットの管理などに手間がかかっており、教職員に負担が増えている。ICTに精通した教職員の各学校または、中学校区に1名程度の職員配置が必要と考える。また、ICTの活用方法と同時にいじめや不適切な利用につながる懸念があるため、ネットの対応力、ネットモラルを強化する等、情報モラル教育の充実を図っていただきたい。 ・学習支援員等の配置については、緊急性や現場の状況などの聞き取りで、適切に配置している対応がみられるが、支援の必要な児童生徒が増えている現状もあるため、引き続き学習支援員等の配置を進めていただきたい。 ・放課後児童クラブや放課後子ども教室の指導員や支援員については、年齢の高い人が関わりをもってきているが、若い世代の指導員や支援員の確保が今後の課題である。
---------------	--

給食関係

1 学校給食の実施状況

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達に寄与するため、安全・安心で栄養バランスの優れた学校給食の提供に努めた。

使用する食材は、児童・生徒が多く味の体験できるように多彩なものを選んだ上で、食べやすく、噛むことも意識できるように、味つけや調理方法など工夫を凝らした給食を提供した。

市内で生産、加工されている野菜・卵・肉等を食材として優先的に使用し、地産地消・食育の充実に努めた。

学校給食対象者数（令和4年3月現在） 単位：人

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
51	1,691	917	145	2,804

学校給食実施日数 単位：日

	米飯	パン食	めん食	合計
予定日数	137	34	21	192
実施日数	137	34	21	192
増減	0	0	0	0

2 学校訪問の状況

学校給食センター職員による学校訪問を実施し、園児・児童・生徒の給食時の様子や声を聞きながら、献立内容の充実に努めていたが（１）（２）については中止した。

- （１）従来、栄養士が喫食状況の把握及び栄養指導を実施していたが、令和３年度はコロナ禍のため中止した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	0	0	0

- （２）従来、所長、栄養士、調理員が配膳状況の確認や、児童と一緒に給食を食べ、献立や給食について子どもたちの希望や感想などを集約していたが、令和３年度はコロナ禍のため中止した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	0	0	0

- （３）栄養教諭が、学校の要請により食育授業を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	10	0	10

3 施設維持管理業務

- （１）施設設備保守管理委託業務及び警備委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
（２）衛生保守管理業務を実施し、食中毒予防対策に努めた。

4 学校給食センター調理業務委託

令和元年度から調理業務を民間事業者に委託し、業務の一層の効率化を図っている。

なお、令和３年度末で契約期間が満了となることから、調理業務委託業者選定委員会を組織し、プロポーザル方式による選定の結果、株式会社東洋食品を委託業者として選定した。

教育委員会の 評価	・地産地消を基本として多彩な食材を選び食育の充実を図った。 ・コロナ禍により従来のような学校訪問が実施できなかったが、小学校2校において、栄養教諭による食育の授業を実施した。この他、各学校へ毎月1回の広報紙や掲示物等の配付により情報を発信し、健全な食習慣の育成に努めた。
有識者の評価	・地産地消を基本とした栄養バランスを考えて工夫した、おいしい給食の提供に努めていただいていることに感謝する。 ・コロナ禍なので、給食を食べて元気になると思ってもらえるような取組を進めていただきたい。

社会教育関係

1 社会教育団体育成事業

(1) 匝瑳市PTA連絡協議会補助金

地域総合連携による青少年の健全育成と、安全で健やかな心身を育てる環境の整備を目的として、補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、バレーボール大会は中止となったが、教育懇談会等は書面開催し環境整備を図った。

(2) 文化会補助金

匝瑳市文化団体協議会への助成を通じ、文化・芸術活動の振興及び市民サークルの育成に努めた。

文化祭は、八日市場、野栄、生涯学習祭ともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。野栄文化会では3月に視察研修を実施した。

成果発表の手段として、野栄文化会では例年通り会報誌を発行した。

(3) 子ども会育成事業補助金

19団体 会員数1,058人

子ども会活動の充実を通して、子ども達の健全な成長を図るため、各地区の子ども会行事の研修費、運営費として助成を行い、子ども達の健全育成に努めた。

(4) 八匠少年少女発明クラブ運営補助金

修了生31人

創作活動を通じて、子ども達の科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性豊かな人間形成を図ることを目的として補助金を交付した。

発明協会主催の「チャレンジ創造コンテスト」等が中止となり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため活動の制約はあったが、創意工夫して創作活動に取り組み、子ども達の創造性育成に努めた。

(5) ガールスカウト千葉県第98団運営補助金

ボランティア活動等の地域社会に根ざした活動を通して、少女たちの社会性を育てることを目的として補助金を交付した。

活動を通じて責任ある思いやりを持った行動を起こせる女性への成長が図られた。

(6) ボーイスカウト匝瑳第1団運営補助金

自発的活動を通して、青少年が健康で社会に奉仕し得る能力と人生に役立つ技能を体得し実践できることを目的として補助金を交付した。

各年齢に応じた部門ごとに、年間を通して自然体験・生活体験・社会体験・奉仕活動を展開し、自発的活動を促すことによって、子ども達の心身の健やかな成長が図られた。

2 ふるさと自然散策道管理事業

ふるさと自然散策道の施設・駐車場等の維持管理を行うことにより、文化財視察訪問者の受入れ及び地域自然の保護を図ることができた。

3 フロンティア学寮事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。

※「さふさ委員会」主催の通学合宿（八日市場小、豊栄小、須賀小、吉田小が対象）も同様の理由により中止。

4 成人式の開催

令和4年匝瑳市成人式 対象者347人（出席者260人：74.9%）を1月9日（日）10時30分より行った。また、令和3年に成人式ができなかったのも、令和3年成人者を祝う会（出席者107人：28.5%）を同日、14時から行った。

5 文化財保護活用事業

（1）飯高檀林コンサート補助金

国指定重要文化財4棟を含む千葉県指定史跡である飯高檀林跡で質の高いコンサートを開催することにより、芸術文化の振興及び文化財保護の啓発を図ることを目的とする飯高檀林コンサートへ補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、コンサートは中止となったが、飯高檀林コンサート実行委員会のホームページを開設し、コンサートの歴史やこれまでの出演者等について情報発信することができた。

（2）重要文化財飯高寺管理事業補助金

事業主体 宗教法人 飯高寺

国指定重要文化財4棟を含む千葉県指定史跡飯高檀林跡を保全するため、火災報知・消火・避雷設備の保守点検に対する補助を行った。

（3）文化財保存団体補助金

指定文化財の保存・継承・普及活動を担う保存団体に対して、各団体の経済的負担を軽減し、文化財保存・伝承活動を支援した。貴重な文化遺産の保護につながった。

市指定東郷神楽保存会

県指定仁組獅子舞保存会

市指定野手囃子保存会

史跡飯高檀林跡を守る会

国指定木積簀づくり保存事業

（4）文化財保存修理補助金

文化財の保存・修理に対する補助を行った。貴重な文化財の保護につながった。

市指定薬師寺楨保存事業

飯高寺防災施設整備事業

（5）及川家住宅

令和3年6月24日、及川家住宅（市内豊和地区）の主屋と土蔵が国登録有形文化財（建造物）に指定された。

（6）多古田低地遺跡発掘調査特別展示

匝瑳市生涯学習センターにて、令和3年8月17日（火）から9月30日（木）の間、多古田低地遺跡（市内飯塚地区）で発掘された縄文時代の土器や丸木舟を展示し、期間中に64名が来場された。

（7）檀林大学

・国指定重要文化財である飯高寺講堂を中心に、郷土の本物の魅力を再発見する「匝瑳学」を目指し、歴史や自然について学ぶ講義を実施した。

受講生 27人 聴講生 14人 回数 2回 延べ参加者数 64人

・立正大学より講師を招き、八日市場公民館において講義を実施した。

令和3年12月26日（日） 第5期第9講 「千葉県の横穴墓について」
講師：立正大学 名誉教授 池上 悟 先生

(8) 立正大学との包括連携協定締結

令和3年10月10日（日）に、飯高檀林（飯高寺）を発祥とする立正大学との包括提携協定を締結した。これにより、包括的な連携のもと相互に協力し、教育・文化の振興や生涯学習の推進、地域社会の発展を促すことが期待される。

連携事業の一環として、令和4年度秋には立正大学から講師を派遣し、講義を実施する「立正大学デリバリーカレッジ」が予定されている。これは、普段大学で行われている講義を市民が自由に聴講できるものである。

6 青少年体験活動推進事業

(1) 子ども映画会、人形劇

子ども映画会（中止）	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	
夏休み子ども工作教室（8月）	参加者数	30人
人形劇（11月）	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	
計		30人

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、子ども映画会を中止し、夏休み子ども工作教室を生涯学習センターにて行った。感染症対策に努め、小見川青少年自然の家の講師を招いた工作教室は、申込が殺到し、子ども達に大変好評であった。

(2) 自然観察会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、内容・人数を制限して実施）

第1回目を匝瑳市宮本地区の里山ビオトープ散策を行った。参加者数は30名で好評であった。

第2回目は野手浜海岸の生物の観察を行った。参加者数は69名であり、こちらも好評であった。

7 青少年健康推進事業

(1) わんぱくドッジボール大会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

(2) 市民オリエンテーリング大会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

8 家庭教育力活性化支援事業

(1) 家庭教育学級の開設 16学級

幼稚園、小学校及び中学校の保護者を対象に開設した。

(2) 子育て講座の開催

保護者が参加しやすいよう参観日等学校行事実施日に合わせ、学級生主体の計画により開催した。

また、就学時健康診断を機会と捉え、就学前後の基本的生活習慣等子育てに係る助言を行った。

講座名	実施回数
幼児期子育て講座	21回
児童期子育て講座	36回
思春期子育て講座	13回
計	70回

参加者数 2,006人

※ 幼児期子育て講座に保育園等出前講座 1を含む。

(3) 家庭教育講演会の開催

家庭教育や子育てへの示唆を得る機会として有識者による講演会を開催した。

講師：箕浦 健治 氏（株こうゆう 花まる学習会野外体験部長）

演題：「生きる基礎力が決まる ～1人でできる子の育て方～」

参加者：119名（幼小中学級生のほか、保育園、他市行政関係者数名を含む）

子どもとの接し方や言葉かけの大切さを学び、講演からの学びを実践しようとする意欲の高まりを述べた感想が多く、極めて好評であった。例年5月に合同開級式に合わせて開催してきたが、感染症まん延状況に鑑みて前年に続き11月、会場は八日市場ドームに変更して開催した。今後、運営主体となる役員の習熟と連携に配慮し引き続き秋開催を検討する。

9 埋蔵文化財調査事業

不特定遺跡発掘調査事業（大倉台遺跡・豊栄地区）に伴う埋蔵文化財調査として、発掘調査成果の整理作業を行った。

10 生涯学習講座開催事業

(1) 生涯学習センター講座開設事業

講座名	回数	延受講者数	講座名	回数	延受講者数
楽しい絵手紙	8	48	お菓子作り	6	82
おもしろ世界遺産	8	78	ヨガ	7	62
ヒーリング・ピアダンス	8	80	やさしい琴	6	52
健康太極拳	8	151	アロマストレッチと健康体操	8	83
そば打ち	7	39	男のスイーツ道場	2	9
親子休日チャレンジ	13	220			

やさしい琴講座は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、7回目講座を中止した。

講座の参加率は97.1%であった。感染症対策に留意し、受講者が安心して参加できるように努めた。

(2) 野栄寿大学（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

会員数 85名

教育委員会の評価	・立正大学との包括連携協定を締結したことにより、今後の当市の文化・教育の振興や生涯学習活動の発展が期待できる。 ・生涯学習講座は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった講座もあったが、感染症対策を講じて多くの講座を開催することができた。 ・子ども映画会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。自然体験活動や創作活動は感染対策をしながら実施することができ、多くの子ども達が参加することができた。 ・家庭教育学級は、例年どおり全16学級で開設した。安全で参加しやすいことに配慮しながら、学級主体の学習計画により実施した。
----------	--

社会教育施設関係

1 生涯学習センター管理業務

(1) 生涯学習講座・行事の開催等、市民が生涯学習を楽しむ場として貸館を行った。

前年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は伸び悩んでいるが、他施設がワクチン接種会場になったため、一部の利用者が当施設に流れたこともあり、前年度に比べると利用件数・人数ともに増加している。

開館日数	306 (+72)
------	------------

※ () 内は対前年度比較

区分	利用件数	利用人数
多目的ホール	192 (+28)	3,743 (+962)
調理実習室	75 (+12)	777 (+220)
講座室1・2	157 (+63)	1,656 (+607)
研修室	44 (+16)	191 (+60)
会議室	152 (+34)	3,859 (+2,348)
講座室A・B・C	116 (+18)	2,641 (+1,876)
資料室	97 (▲1)	849 (+85)
1Fロビー	2 (+0)	6 (▲6)
全館	0 (+0)	0 (+0)
合 計	835 (+170)	13,722 (+6,152)

(2) 生涯学習センター関連設備の修繕を行い、施設の適正な維持管理に努めた。

- ・オイルギアポンプ取替え工事
- ・曝気ブロワ取替え工事

2 福祉センター管理業務

(1) 利用状況

区分	利用件数	利用人数
娯楽室	33	303
研修室	0	0
ボランティア室		
和室	51	349
1階ロビー他	0	0
診察室		
会議室		
合 計	84	652

(2) 野栄福祉センター関連設備の修繕を行い、適正な維持管理に努めた。

- ・屋上防水修繕
- ・ブラインド破損他修繕

教育委員会の 評価	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、利用者が安心安全に利用できる施設として館内の環境整備に努めた。
--------------	---

保健体育関係

1 スポーツ健康推進事業

各種スポーツ教室・大会を開催し、スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツ関係団体と連携して、市民の健康・体力づくりに努めた。

(1) 各種教室関係

教室名	回数	延参加者数	教室名	回数	延参加者数
卓球教室	10	70	ラグビースクール	34	735
ジュニアバレーボール教室	34	964	ジュニアサッカー教室	15	201
健康太極拳教室	16	326	エアロビクス教室	16	631
昼の卓球教室	-	中止	ヨガ教室	16	273
バレーボール教室	20	165	中学生バスケットボール教室	-	中止
アイススケート教室	-	中止	骨盤体操教室	15	343
パークゴルフ教室	5	96	リズム縄跳び教室	-	中止

(2) 大会・行事関係

開催日	大会・行事名	会場	チーム・参加者数
4/10(土) 11(日)	春季少年野球大会	みどり平公園野球場	4チーム・66人
4/18(日)	オーバーフォーティ婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	中止
6/6(日)	ふれあい健康ウォーク(春)	南房総市	雨天のため中止
6/20(日)	県民の日記念婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	中止
6/26(土)	県民の日記念近隣中学校招待ソフトボール大会	八日市場第二中学校	6チーム・90人
6/27(日)	ユニカール大会	のさかアリーナ	中止
7/18(日)	パークゴルフそうさ公認コース認定記念大会	パークゴルフそうさ	経験者の部37人 初心者の部16人
8/1(日)	チャレンジフィッシング	飯岡漁港	51人
8/29(日)	少年少女剣道大会	のさかアリーナ	中止
11/7(日)	ふれあい健康ウォーク(秋)	-	中止
11/21(日)	少年少女サッカー交流大会	野手浜総合グラウンド	中止
12/19(月)	パークゴルフそうさクリスマスファミリーペア大会	パークゴルフそうさ	中止
1/15(土) 1/29(土)	市長杯匝陵ミニバスケットボール大会	八日市場ドーム 他	廃止
1/16(日)	市長杯パークゴルフ大会	パークゴルフそうさ	中止
2/19(土)	教育長杯タグラグビー大会	八日市場ドーム	中止
2/27(日)	ニュースポーツ大会	八日市場ドーム	中止
3/13(日) 19(土) 20(日)	市長杯匝陵バレーボール大会	八日市場ドーム 他	廃止
3/27(日)	パークゴルフそうさスプリング大会	パークゴルフそうさ	42人

2 体育関係団体運営補助事業

(1) 匝瑳市スポーツ協会運営費補助金

スポーツ協会が行う各種スポーツ大会等の活動を支援するため補助金を交付した。

事業内容	チーム・参加者数
市民体育大会の開催	325人
千葉県民体育大会への選手派遣	中止
東総毎日駅伝大会の開催	中止
匝瑳市健康マラソン大会の開催	中止
東部五市体育大会の開催及び選手派遣	延期

(2) 匝瑳市総合型地域スポーツクラブ補助金

のさかスポーツクラブが開催する各種スポーツ教室・大会等の活動を支援するため補助金を交付した。なお、各種教室等には、延べ1,651人の会員が参加した。

会員数	149人 (中学生以下18人・高校生以上65歳未満29人・65歳以上102人)
教室	ソフトバレーボール・卓球・バドミントン・ピアダンス・ウォーキング・グラウンドゴルフ・ヨガ・ユニカール
大会	実施：グラウンドゴルフ・卓球 中止：ユニカール・ソフトバレーボール・バドミントン
健康ハイキング	年間2回(11/14、11/23) ※5月と3月は中止

教育委員会の評価	・各種スポーツ教室においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった教室もあったが、子どもから中高年まで幅広い年齢層の方が自分の好みに応じたスポーツを楽しみ、健全で明るく豊かな生活を送ることに貢献した。 ・各種大会は新型コロナウイルス感染状況により、中止とした。今後も感染防止対策に取り組みながら実施に努める。
----------	--

保健体育施設関係

1 市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用者の制限を行った。

- ・令和3年8月6日以降の新規予約については、市内在住・在勤・在学者のみと制限(期間：8月6日から9月30日まで)。

- (1) 市営グラウンドは八日市場第一中学校の部活動(野球部・テニス部)及びグラウンドゴルフ(野球場／外野)での利用が多い。

※()内は対前年度比較

	利用日数	利用件数	利用人数
市営野球場(1面)	212 (+32)	220 (+38)	3,593 (+1,345)
テニスコート(5面)	223 (▲38)	252 (▲27)	7,144 (▲1,176)

- (2) 野手浜総合グラウンドは土・日曜日を中心に、サッカーやラグビーでの利用が多い。

※()内は対前年度比較

利用日数	利用件数	利用人数
76 (+20)	105 (+24)	3,265 (+910)

2 都市公園球場貸出業務

両球場も土・日曜日を中心に利用が多く、外野の芝生部分では、グラウンドゴルフにも利用されている。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用の制限を行った。

- ・8月2日より利用時間を20時までと制限。
- ・8月6日より新規予約を市内在住・在勤・在学の者に制限。(期間：8月6日から9月30日まで)
- ・1月21日から3月21日まで利用時間を20時までと制限。

※()内は対前年度比較

	利用日数	利用件数	利用人数
山桑公園球場	254 (+43)	273 (+32)	8,155 (▲351)
(うち夜間)	—	60 (▲3)	1,873 (▲761)
みどり平球場	340 (+47)	345 (+47)	6,543 (▲584)

3 八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務

(1) 屋内スポーツ活動の拠点として、各種スポーツの普及・拡大と市民の体力向上を図りながら八日市場ドームの効果的活用に努め、年間43,110人(対前年度比較 +18,004人)の利用があった。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の利用制限を行った。

- ・令和3年3月より続いていた利用時間21時までの制限を8月1日までとし、8月2日より20時までと変更。
- ・8月6日より新規予約を市内在住・在勤・在学の者に制限(期間：8月6日から9月30日まで)。
- ・8月25日から9月30日まで利用時間を17時までの制限に変更。また、予約済みの大会を除く一般運動利用の停止。
- ・10月1日から10月24日まで利用時間を21時までの制限に変更。
- ・1月21日から3月21日まで利用時間を20時までと制限。

(2) 非常業務放送架更新工事

八日市場ドームの非常業務放送設備は、経年劣化により故障しており非常時の緊急館内放送が不可能な状態であったため、更新工事を実施した。

(3) 冷温水発生機冷却水ポンプ1号機バーナー交換工事

八日市場ドームの冷却水ポンプ2台の内、1台が故障停止中であった。1台のみの稼働では、対応が困難となることから修繕工事を実施した。

(4) サブアリーナ照明操作盤修繕工事

八日市場ドームのサブアリーナ照明操作盤が経年劣化により動作不良となっていた。利用者へ十分な対応が出来ないことから、修繕工事を実施した。

開館日数	292 (+47)
------	-----------

区分	メインアリーナ	サブアリーナ	選手控室	会議室	楽屋	ジョギング	合 計
件数	571	637	260	58	1	1,227	2,754
人数	25,354	14,454	1,804	269	2	1,227	43,110

4 ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務

(1) スポーツや文化の各種行事等で、年間48,076人(対前年度比較 +18,239人)の利用があった。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の利用制限を行った。

- ・令和3年3月より続いていた利用時間21時までの制限を8月1日までとし、8月2日より20時までと変更。
- ・8月6日より新規予約を市内在住・在勤・在学の者に制限(期間：8月6日から9月30日まで)。
- ・8月25日から9月30日まで利用時間を17時までの制限に変更。また、予約済みの大会を除く一般運動利用の停止。
- ・10月1日から10月24日まで利用時間を21時までの制限に変更。
- ・1月21日から3月21日まで利用時間を20時までと制限。

(2) 棟部漏水補修工事

のさかアリーナ棟部より漏水し、雨漏りが生じていたため、補修工事を実施した。

開館日数	294 (+80)
------	-----------

区分	アリーナ	文化ホール	トレーニング ルーム	さざんか広場	ジョギング	合 計
件数	392	196	782	459	382	2,211
人数	29,687	3,724	782	13,501	382	48,076

5 パークゴルフそうさの貸出業務及び維持管理業務

65歳以上を中心とした11,489人（前年度比較+3,342）の利用があった。

屋外スポーツのため、利用は天候に左右されるが、子どもから高齢者まで幅広く楽しめる競技であり、今後各種大会や教室等を開催し、利用者増に努めたい。

開館日数	利用件数	利用人数
338	2,599	11,489

6 八日市場ドーム改修事業

八日市場ドームの施設維持管理及び安全な施設運営と施設の長寿命化を図った。

令和2年度に屋根等の防水補修を含めた施設改修を実施するための設計業務委託を行い、令和3年度は八日市場ドーム改修工事を実施した。

なお、工事はカバー工法を採用したことにより、利用者の貸出業務は通常通りに実施することができた。

教育委員会の 評価	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用休止・利用時間の変更・利用者の制限を行い、適正な管理に努めた。 ・各体育施設は、市民が気軽にスポーツを楽しむ場として定着しており、各種スポーツの普及・拡大及び市民の体力向上と健康増進を図る機会となっている。 ・各施設について、経年劣化による設備改修及び修繕等を行った。今後は施設毎の劣化状況を把握し、計画的に改修及び修繕等を行い、適正な管理に努めたい。
--------------	---

有識者の評価	・「自然観察会」については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、内容、人数を制限し、外部講師により実施されたが、子供達の自然に触れる体験活動として好評であったので、このような機会が確保できるようにしていただきたい。 ・地域の人が指導者になり、土日などに子ども達が参加できるような事業に取り組んでいただきたい。 ・「パークゴルフそうさ」に市内小中学校の児童生徒の校外学習や体育の授業などで活用して、子供達からパークゴルフの楽しさを広めていただきたい。また、公認コースであるため、市内外に積極的にPRし、大会誘致等リピーターを増やせるような企画なども大いに期待したい。
--------	---

図書館関係

1 入館者数及び利用状況

※（ ）内は対前年度比較

(1) 時間別入館者数

単位：人

月	八日市場図書館			のさか図書館		
	9時～	17時	合計	9時～	17時	合計
4	3,730	0	3,730	503	0	503
5	4,064	0	4,064	571	0	571
6	4,561	0	4,561	612	0	612
7	5,333	0	5,333	710	0	710
8	4,842	0	4,842	764	0	764
9	4,417	0	4,417	452	0	452
10	4,204	0	4,204	569	0	569
11	4,505	0	4,505	501	0	501
12	3,780	159	3,939	472	0	472
1	3,930	232	4,162	426	0	426
2	3,672	240	3,912	394	0	394
3	4,122	387	4,509	461	0	461
合計	51,160 (+23,351)	1,018 (+1,018)	52,178 (+24,369)	6,435 (+2,887)	0 (0)	6,435 (+2,887)

(2) 図書館利用状況

月	開館 日数	貸出 人数	左の内訳		貸出 点数	左の内訳		学習室等 利用人数	左の内訳	
			八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館
4	25	2,857	2,582	275	15,139	13,844	1,295	99	94	5
5	25	3,131	2,832	299	17,536	15,825	1,711	157	131	26
6	25	3,244	2,948	296	18,923	17,230	1,693	117	103	14
7	26	3,544	3,181	363	20,048	18,258	1,790	245	225	20
8	24	3,353	2,986	367	18,902	17,134	1,768	287	233	54
9	24	3,114	2,849	265	17,969	16,618	1,351	159	144	15
10	26	3,176	2,859	317	17,435	15,767	1,668	156	134	22
11	24	2,942	2,655	287	16,260	14,718	1,542	244	216	28
12	22	2,865	2,586	279	16,267	14,760	1,507	238	208	30
1	22	3,170	2,891	279	16,414	14,957	1,457	186	177	9
2	18	2,528	2,303	225	13,386	12,141	1,245	178	149	29
3	25	3,339	3,055	284	17,771	16,165	1,606	192	172	20
合計	286 (+48)	37,263 (+8,017)	33,727 (+7,015)	3,536 (+1,002)	206,050 (+43,948)	187,417 (+38,782)	18,633 (+5,166)	2,258 (+1,011)	1,986 (+853)	272 (+158)

(3) 貸出登録者数

25,099人(対前年度比較 ▲604人)

※ 八日市場図書館の夜間開館を12月14日(火)から再開した。1月20日(木)までは午後9時、1月21日(金)から3月19日(土)までは午後8時、3月22日(火)からは午後9時まで開館した。のさか図書館の夜間開館は休止した。

2 読書普及促進事業

感染症拡大予防の対策をとりながら、図書館資料の充実と整備を行い、利用者サービスの向上に努め、公共図書館の役割を果たすことに努めた。主催事業は中止したが、利用者へのサービス拡大として他図書館連携による相互貸出・借入を行った。

学校等との連携活動として、社会科見学や自由読書を受け入れた。テーマに沿った資料を選んで配送する配本サービスを行い、学校等との連携を深めることができた。

(1) 資料の整備等

購入図書等	一般図書	4,801冊
	児童書	1,620冊
	雑誌	139誌
	新聞	18紙
寄贈図書等	一般図書	327冊
	児童書	30冊
	雑誌	6誌

令和4年3月31日現在 蔵書数	
蔵書総数	320,353冊 (対前年度比較 +3,681冊)
八日市場図書館	284,026冊 (対前年度比較 +3,297冊)
のさか図書館	36,327冊 (対前年度比較 +384冊)

(2) 複写サービス 646枚

(3) 予約・リクエストサービス 7,559冊

(4) 主催事業等

区分	予定していた内容			開催月	延参加者数
子ども向け	おはなし会	八日市場（毎週土曜日）		4月 ～ 3月	中止
		のさか（毎月第4土曜日）			
	おはなしを楽しむ会（2回）			4月 ・ 12月	
	読書感想文の 書き方講座	八日市場	低学年・高学年	7月 ・ 8月	
		のさか			
	図書館たんけん（2回）			8月	
	赤ちゃんと楽しむおはなし会（1回）			10月	
	人形劇を楽しむ会（1回）			3月	
大人向け	歴史ウォーク（1回）			10月	

区分	内 容	貸出冊数	延参加者数
学校との連携	社会科見学・校外学習（3回）	8冊	66
	自由読書・団体貸出（41回） ※ 来館し自由に本を選び、団体として借りる。	2,591冊	793
相互協力	千葉県立東部図書館・県内公共図書館間での相互貸借(毎週水曜日) 貸出 1,835冊 (+350冊) 借入 546冊 (+127冊) 合計 2,381冊		
配本サービス	市内各教育機関等からの申込みにより、希望内容に応じた資料を選書し配本した。 45件 (+14件) 1,720冊 (+578冊)		

教育委員会の評価	・引き続きコロナ禍ではあるが、貸出人数・点数はともに増加し、利用者が戻りつつある。また配本サービスの利用は毎年増加しており、学校にサービスが浸透している。
----------	---

有識者の評価	・学校だけでなく、放課後児童クラブや放課後子ども教室でも図書館から本が借りられることで、子ども達の本に親しむ機会が増えるための活動は評価できる。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため読み聞かせ等の事業は中止となったが、要望があれば図書館司書を各学校等に読み聞かせに派遣できることを周知してはどうか。
--------	---

公民館関係

1 公民館利用状況

主催事業の充実を図るとともに、利便性に配慮し、サービスの向上に努めた。

月	開館 日数	利用人数	利用件数			
			主催事業	社会教育団体	その他	計
4	26	2,143	0	115	56	171
5	26	2,363	3	110	74	187
6	26	2,357	34	104	55	193
7	27	2,339	40	91	70	201
8	26	1,293	22	58	26	106
9	26	2,252	30	69	54	153
10	27	3,639	33	92	87	212
11	25	3,083	32	104	85	221
12	23	2,455	34	92	67	193
1	23	2,332	31	83	60	174
2	24	2,834	3	59	47	109
3	27	2,059	20	91	46	157
合計	306 (+52)	29,149 (+10,128)	282 (+34)	1,068 (+248)	727 (+253)	2,077 (+535)

2 市民ギャラリーの活用促進

感染症対策を講じた上で、幅広いジャンルの作品を発表する場として「市民ギャラリー」の利用促進に努めた。

団体区分	利用 団体数	主 な 内 容	利用 日数	来館者数
主催事業	17	公民館活動展示会（公民館まつり代替行事）	20	398
社会教育団体	3	書道・美術・写真等作品展示	9	681
教育団体	2	中学生・高校生の書道・美術等展示	7	263
一般団体	1	書道・美術・写真等作品展示	3	404
官公署	3	写真・華道・各種作品等展示	17	1,625
合計	26		56	3,371

3 高齢者教室（寿大学）開催事業

高齢者の交流と教養を高める場として、初心者から気軽に楽しめる生きがい講座を12講座開催し、開講式の際には講演会を開催した。また、1月には芸能部門の発表会を開催した。

講 座 名	コース名	回数	開催期間	延受講者数
教養講座	開講式・新春発表会	2	5月・1月	130
生きがい講座	民謡	6	7月～12月	50
〃	舞踊	8	6月～1月	79
〃	健康社交ダンス	8	6月～1月	115
〃	健やかストレッチダンス	7	6月～1月	110
〃	詩吟	8	6月～1月	72
〃	カラオケ	6	6月～1月	105
〃	編み物	4	10月～1月	33
〃	書道	8	6月～1月	74
〃	健康アロマストレッチ(前期)	2	6月～7月	12
	健康アロマストレッチ(後期)	2	11月～12月	22
〃	川柳	8	6月～1月	58
〃	俳句	8	6月～1月	76
〃	短歌	7	6月～1月	46
合 計		84		982

4 公民館講座開催事業

アンケート等の要望をもとに35教室を開催し、多くの市民が楽しく参加できるよう講座の充実に努めた。また、ホームページや広報紙の他、館内ロビー等を活用した情報発信により、受講者数の増加を図った。

教 室 名	回 数	開 催 期 間	延受講者数
太巻き寿司教室（初級）	4	6月～9月	41
太巻き寿司教室（中級）	4	10月～1月	30
楽しむ民謡教室	8	6月～1月	102
匠達の文化財を知る教室	3	9月～11月	43
ゆかたの着付け教室	3	7月	17
茶道入門教室	8	6月～1月	61
書道教室	8	6月～1月	103
はじめての将棋教室	3	6月～9月	13
楽しいコーラス教室	6	6月～1月	85
琴（初級）教室	8	6月～10月	62
バラ入門教室	4	6月～1月	56
盆栽入門教室	6	5月～1月	52
フラワーアレンジメントの基本教室	6	7月～2月	87
初歩からの陶芸教室	8	6月～1月	73
初歩からの七宝焼教室	8	6月～1月	84
ビーズアクセサリー入門教室	4	9月～12月	26
パッチワークキルト教室	8	6月～1月	43
楽しい花結び教室	6	6月～1月	56
楽しい絵手紙教室	8	6月～1月	32
楽しいガラス絵教室	8	6月～1月	58
吉祥花文字教室	8	6月～9月	59
アメリカンフラワー教室	8	6月～1月	85
家庭料理教室	6	6月～1月	64
オトコの料理道場教室	4	9月～12月	26
クリスマス&バレンタインスイーツ教室	2	12月・2月	4
はじめての山登り（座学）教室	4	6月～10月	25
癒しのヨーガ教室	7	6月～9月	72
ヨガ健康ストレッチ教室	8	6月～1月	52
メンズ&ペアヨガ教室	4	6月～7月	73
ヨガを身近に！はじめてのヨガ教室	1	5月	8
	1	8月	14
しめ縄づくり教室	1	12月	30
アロマセラピー教室	5	10月～2月	76
木積の福箕づくりを学ぶ教室	1	7月	20
干支ひょうたんづくり教室	1	11月	14
はじめてのスマホ教室	1	10月	29
	1	12月	30
合 計	184		1,805

5 公民館まつり開催事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催は中止となったが、代替行事として、市民ギャラリーにおいて講座受講生の作品を展示する「公民館活動展示会」を開催した。

教育委員会の 評価	・コロナ禍において、開催途中で中止となった講座もあったが、開催できた講座や教室では感染防止対策に十分配慮し、利用者の安全確保に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、受講者の貴重な発表の場である「公民館まつり」が中止となったが、代替イベントとして、受講者の作品のみを展示する「公民館活動展示会」を週替わりで開催した。
有識者の評価	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となった「公民館まつり」の代替イベントとして受講者の作品を展示する「公民館活動展示会」を開催したことは、大変評価できる。 ・今までよりも講座の幅が広がり、親しみやすくなっている様子が見られ、特に60歳以上を対象とした「はじめてのスマホ教室」など現状のニーズに即した講座を企画し、開催できたことは評価できる。

匠瑳市教育大綱

この大綱は、「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匠瑳市」を目指し実現するため策定した匠瑳市総合計画前期基本計画の基本目標「個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる」を推進するものです。

【学校教育の充実】

- ・ 他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心を持ち、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓く人材を育成します。
- ・ 様々な社会的変化を乗り越え、社会の創り手となる人材を育成するため、学校・家庭・地域が連携しながら、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図ります。
- ・ 匠瑳で暮らし、育つことが「ふるさと匠瑳」への愛着につながるよう、匠瑳の自然、歴史、文化及び産業の学びを通して地域への理解を深めるとともに、郷土を誇りに思い、大切にする気持ちをはぐくむ教育を推進します。

【生涯学習・生涯スポーツの推進】

- ・ 生涯を通じて、心身ともに健康で心豊かな生活を送れるよう、多様な学習活動やスポーツがいつでもどこでもできる環境づくりを推進します。
- ・ 組織や団体の育成に努め、市民が主体的に活動する生涯学習・生涯スポーツ社会の構築を促進します。

【地域文化の振興】

- ・ 誰もが文化や芸術を身近で味わい、豊かでうるおいのある暮らしを実感するため、各種団体による活動への支援や、優れた芸術文化に接する機会の提供を図ります。
- ・ 地域の歴史と風土に根ざした文化資源を地域文化の振興に活用しつつ後世に伝えていくため、各種団体と連携しながら有形・無形の貴重な歴史文化遺産の保護に努めます。

大綱の期間

令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

令和2年1月17日

匠瑳市長 太田安規

匝瑳市教育委員会委員名簿

職 名	氏 名
教 育 長	二 村 好 美
教育長職務代理者	平 山 孝 雄
委 員	小 作 広 子
委 員	及 川 順 央
委 員	大 木 睦 子

(令和4年4月1日現在)

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第26条)の規定により、教育委員会は、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

匝瑳市教育委員会では、令和3年度における事務の管理及び執行の状況について、学識経験者から意見をいただきながら、点検及び評価を実施し、その結果をまとめました。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

点検及び評価有識者会議委員名簿

石 井 秀 光
寺 嶋 清 一
加 藤 太
浪 川 健 治